

たかまつ市議会 レポート

REPORT

平成30(2018)年1月15日発行(第184号)

● 高松市議会ホームページ ●

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/655.html>

高松市立栗林小学校

全面改築工事が行われている高松市立栗林小学校の新校舎が完成しました。12月24日に新校舎竣工記念式典が行われ、3学期から待望の新校舎での学校生活が始まりました。

新校舎は、子供たちの学びの場としてだけでなく、地域交流や防災拠点としての機能もあわせ持っています。特に、新体育館は、切り絵版画家の竹内守善さんが地元のシンボル・栗林公園をデザインして制作した舞台幕が設置され、地元の人々から愛される地域の中心施設として、今後もその役割が期待されています。



平成29年
12月定例会

冬号

目次

- 代表質問 ……2～4
- 質疑・一般質問ほか…5～7
- 情報BOX ……8

定例会の日程

- 12月6日 開会、議案の撤回・採決、決算審査
特別委員長報告・討論・採決、提案
説明、閉会中継続調査報告
- 11日 代表質問
- 12日 代表質問・質疑
- 13・14日 一般質問
- 15日 一般質問、追加議案提案説明、質疑
- 18日 常任委員会審査
- 20日 委員長報告・討論・採決、香川県広域
水道企業団議会議員の選挙、閉会

今定例会で決まった主な内容

〔市長提出議案〕

● 補正予算

- ▽ 高齢者運転免許証返納促進事業において、自主的に運転免許証を返納した高齢者が当初の予定を上回る見込みとなったための予算
- ▽ 病院事業の運転資金として、一般会計から長期貸し付けを行うための予算
- ▽ 南部クリーンセンターの管理運営業務を民間委託するための予算
- ▽ 台風21号の豪雨に伴い被害を受けた道路を復旧するための予算

● 条例

- ▽ 市長・市議会議員などの期末手当や職員の給料等を改定するための改正
- ▽ 設置目的等が類似する附属機関を統合し、高松市奨学生等選考委員会を設置するための制定

● その他

- ▽ 高松市立りんくうスポーツ公園の指定管理者として公益財団法人高松市スポーツ振興事業団を指定したほか、4件の指定管理者を指定

〔議員提出議案〕

● 意見書

- ▽ 道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書

平成29年第5回高松市議会定例会は、12月6日から12月20日までの15日間の日程で開かれました。
今定例会では、平成28年度一般会計・特別会計歳入歳出決算など4件を認定したほか、平成29年度一般会計補正予算など29議案を可決・承認するとともに、議員提出議案3件のうち1件を可決、2件を否決しました。また、陳情4件を不採択としたほか、香川県広域水道企業団議会議員の選挙を行いました。

代表質問

各会派を代表して、岡下勝彦（自民党）・大浦澄子（同志会）・中村伸一（公明党）・中西俊介（共産党）の4人の議員が質問しました。

質問の主な内容

岡下勝彦議員（自民党）
政治姿勢、地方創生、行財政、創造都市、福祉、病院事業、教育、選挙

大浦澄子議員（同志会）
政治姿勢、行財政、まちづくり、創造都市、福祉、農業、新病院、教育、選挙

中村伸一議員（公明党）
行財政、教育都市、健康都市、創造都市、コミュニティ交通、防災・減災、水環境社会

中西俊介議員（共産党）
政治姿勢、財政、行政改革、観光振興、産業振興、農業、福祉

まちづくり

若い世代の英知を引き出すとともに、大学等の専門的な知識などを活用していく

質問 貴重な人的・知的資源を持ち、地域に貢献できる人材を輩出しようと努力する地元大学等との連携を強化し、若い世代の考えを取り入れ、本市の新たな魅力を創出していく考えは。
【議員名】

答弁 本市が抱える地域課題に的確に対応していくため、積極的に若い世代の英知を引き出すとともに、可能な限り、大学等が持つ専門的な知識や調査研究能力を活用し、新たな魅力創出につなげていく。

シニア世代が、生涯にわたり活躍し続けることができるまちづくりにつなげる

質問 元気な高齢者が、経験や知識を生かし活躍することで、生きがいづくりや地域の人材育成に



つながり、また、移住促進による人口増や消費拡大の効果も期待される、生涯活躍のまちづくりを推進する考えは。
【同志会】

答弁 昨年9月に庁内プロジェクトチームを設置して取り組み始めたところであり、来年度中に基本構想を取りまとめ、移住者も含む多くのシニア世代が、本市で生涯にわたり活躍し続けることができるまちづくりへつなげる。

コミュニティ交通等の導入
職員が直接出向いて、地域とともに取り組む

質問 公共交通空白地解消に向けたコミュニティ交通等の導入方策として、住民の移動手段確保を後押しするコーディネートサービスを専属で配置し、応援体制を拡充する考えは。
【公明党】

答弁 自動車依存から公共交通への転換を促していくため、来年度以降、職員が地域に直接出向いて、住民と対話する機会を設け、コミュニティ交通の運行に係る制度等をわかりやすく説明するなど、地域とともに、その導入に向けて取り組む。

次期創造都市推進ビジョン
高松らしい豊かさや魅力を実感できるビジョンとして策定する

質問 創造性を生かし、たまちづくりを今後も推進するため、現在の取り組みの総括を踏まえた次期ビジョンの方向性は。
【議員名】

さらなる観光振興や産業振興による地域の活性化のため、これまでのビジョンの成果や課題を、次期ビジョンへどう生かすのか。
【同志会】

答弁 本市の魅力発信に大きな成果を上げ、シックプライドの醸成などにも大いに寄与した現行ビジョンの方向性は継続しつつ、本市の特色の一つである「こども」に着目するとともに、インバウンドへの対応を見据え、「世界の中での高松」を強く意識し、高松らしい豊かさや魅力を実感できるビジョンとして策定する。

実情やニーズも把握しながら、より効果的な市民活動団体等への支援に努める

質問 今後の、NPO法人をはじめとする市民活動団体の活性化に向けた取り組みは。
【市民会】

答弁 これまで、NPOを配置し、相談業務の充実や、情報発信に取り組んだほか、資金調達の手段となるクラウドファンディングに関する講座も開催する予定としている。

今後とも、実情やニーズも把握しながら、より効果的な市民活動団体等への支援に努める。

産業振興

「高松盆栽の郷」拠点施設
鬼無地区と国分寺地区に整備し、平成31年度の設置を目指す

質問 高松盆栽の郷づくりとして、産地のブランド化やにぎわいづくりの中心となる拠点施設整備の方向性は。
【議員名】



高松盆栽の振興（盆栽輸出商談会）

答 地元の要望等を踏まえ、情報発信・展示・体験などの機能を持つ施設を鬼無地区に、宿泊・研修機能を持つ施設を国分寺地区に、それぞれ整備する予定で、平成31年度の設置を目指し、にぎわい創出による益裁振興や地域再生に努めていく。

質問 関係機関と連携を図りながら市内企業の事業承継の推進に取り組む

質問 中小企業・小規模事業者の事業承継・後継者不足が深刻な問題となっており、国では事業承継税制を拡充するとの報道もあるが、本市としての取り組みは。

答 高松商工会議所で、香川県事業引継ぎ支援センターの設置や、香川県後継者バンク事業を実施するなど、支援策を展開しており、同会議所をはじめ関係機関と連携を図りながら、市内企業の事業承継の推進に取り組む。

GAP認証取得の推進
GAP指導員との連携を強化して、認証取得の支援に重点的に取り組む

質問 香川・高松の食材を世界にアピ

答 国の補助制度などみ方法を周知しているが、今後、GAP指導員資格を持つ県やJAの職員との連携を強化して、先進事例の紹介や認証取得支援に重点的に取り組む。

文化・スポーツ
史跡石清尾山古墳群
特別史跡への指定に向けて文化庁に働きかける

質問 史跡石清尾山古墳群は、学術上の価値も高く、その特殊なつくり方や形状は全国的に希少であることから、史跡よりさらに上位の特別史跡への格上げを目指す考えは。

答 特別史跡は、四国で唯一指定されている讃岐国分寺跡をはじめ、全国で62件しかなく、指定されれば、本市の文化的魅力のさらなる向上につながる

るため、今後、保存活用計画策定などの課題に計画的に取り組む、その指定に向けて文化庁に働きかける。

高松市美術館開館30周年
充実した記念事業の実施に鋭意、取り組む

質問 高松市美術館が、今年、開館30周年を迎えるに当たり、どのような記念事業の展開を考えているのか。



開館30周年を迎える高松市美術館

答 海外でも高評価の展覧会を核とした特別展や、講演会などの記念事業のほか、子供を主役としたコンサート、商店街を舞台にした芸術士との協働イベントなど、街のにぎわいづくり等にも

つなげる。

今後、人・街・未来につながるミュージアムとしてより一層魅力あるものとなるよう充実した記念事業の実施に鋭意、取り組む。

東京五輪を契機に、市民が健康づくりに取り組む環境づくりに努める

質問 東京五輪・パラリンピックを、市民が健康づくりに取り組む契機として、市民スポーツの普及を推進する考えは。

答 本市のスポーツ振興計画や健康都市推進ビジョンの推進を図る中で、東京五輪等の開催を好機と捉え、多くの市民が気軽にスポーツを楽しみ、健康づくりに取り組める環境づくりに努める。

福祉・保健
確実な待機児童解消に向けより積極的に保育士確保に取り組む

質問 保育士不足により、定員数まで児童を受け入れできない既存施設がある中、新規施設開設を進めることで、さらな

る保育士確保が必要となるが、市として危機感を持ち対応する考えは。



答 平成32年度での確実な待機児童解消に向け、本市独自の緊急対策事業として、潜在保育士の復職に向けた支援や、県外学生の本市での保育実習にかかる旅費支援、現役保育教育士による保育士養成学校への訪問などを検討しており、より積極的に保育士確保に取り組む。

質問 全ての児童を対象に学習支援や多様なプログラムを実施する放課後子ども教室と、昼間保護者が家庭にいない児童に生活と遊びの場を提供する放課後児童クラブを一体的に実施し、放課後児童の健全な育成と居場所づくりを推進する考えは。

答 放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体型の実施を計画的に推進する

【答 弁】 現在は10校区で一
体型を実施している。
一体型は児童の健全育成
と安全・安心な居場所づく
りに有意義であるため、各
校区の放課後子ども教室の
運営委員会に働きかけ、今
後、実施を計画的に推進する。
犬猫の殺処分ゼロに向け、
積極的に取り組む

【質問】 犬猫の殺処分ゼ
ロに向けた、これ
までの取り組みと今後の展
開は。 【公明党】

【答 弁】 平成25年度に創設
した譲渡ボランティア
制度による譲渡推進や、
迷い犬猫等に係る情報発信
により、28年度は、25年度
と比べ、譲渡数は約3倍増
と比べ、譲渡数は約3倍増
殺処分率は約20ポイント減
となっている。
今後、来年度中の供用開
始を目指している動物愛護
センターでも、譲渡推進や
動物愛護思想の普及啓発を
行うとともに、関係団体の
協力も得ながら、殺処分ゼ
ロに向け積極的に取り組む

【高松市】 高齢者居場所づく
り
住民相互で支え合うコミュニ
ティスペースとして展開
できるように努める

【質問】 高齢者居場所づく
り事業は、地域
共生社会を展望し、市民の
安心をサポートするため、ふ
やしていくことが望ましいが、
今後の展開は。 【公明党】



高齢者居場所づくり事業

【答 弁】 来年度、医療・介
護などをテーマに、
医師や大学生等が居場所を
訪問し、専門的見地に基づ
く健康増進や交流を図る連
携事業の実施を予定してお
り、居場所が、住民相互で
支え合うコミュニティスベ
ースとして展開できるよう
に努める。

発達障がい児の成長に合わ
せた支援の充実に取り組む

【質問】 相談機能の充実
など発達障がい児
への対応を充実させる考え
は。 【市議員】

【答 弁】 本年4月から、多
様な障がい者の相談
などに総合的に対応できる
よう、相談支援専門員を
配置した基幹相談支援セン
ターを市内8カ所に設置し、
相談機能を一層強化する。
今後、各種支援事業の
適切な実施とともに、同セ
ンターと保健・福祉・教育
の関係機関との緊密な連携
などにより、発達障がい児
の成長に合わせた支援の充
実に取り組む。



市立病院

【質問】 危機的な状況となっている
病院事業の経営責任
覚悟を持って、事業管理者
としての職責を全うする

【質問】 市民病院の赤字
補てんのため、平
成28年の7億8千万円に続
き、一般会計から11億7千
万円の長期借入れを要す
ることとなり、その結果、
職員給与までカットせざる
を得なくなるといふ危機的
な経営状況に対する経営者
たる病院事業管理者の責任
の取り方は。 【議員会】

【答 弁】 危機的な状況に至っ
たことは、病院事業
のトップとして、責任を痛
感している。

今後、事業運営が盤石と
なるよう経営の再生を目指
し、覚悟を持って、誠心誠
意、職責を全うする。

【新病院
（高松市立みんなの病院）
本年9月頃の開院予定

【質問】 市立病院の危機
的な経営状況を打
破するためにも、一刻も早い
開院が望まれる新病院の開
院日は。 【同志会】

【答 弁】 現在、開院準備に
必要な事務量や作業
スケジュールを明確にする
病院機能移転計画書の策定
に着手しており、同規模病
院の移転実績も参考にし、
本年9月頃の開院予定で事
務を進めている。
一日でも早く開院できる
よう、引き続き、全力で取
り組むとともに、開院日が
決まり次第、周知する。



教育

いじめの実態を正確に捉え、
速やかに組織的な対応を図
る

【質問】 昨年度における
児童生徒千人当た
りのいじめ認知件数は、香
川県が全国で最も少なかっ

たが、いじめの積極的な認
知や対応に取り組む考えは。 【議員会】

【答 弁】 いじめは、どの子
供にも、どの学校で
も起こり得るものであると
認識し、児童生徒の日ご
ろの様子をきめ細かく把握し、
いじめの実態を正確に捉え、
積極的に認知を行っていく
とともに、速やかに組織的
な対応が図られるよう、各
学校を指導していく。

学校と地域との連携の推進
役となる人材を確保する

【質問】 教員の事務改善
等のため、見守り
や防災面で、地域コミュニ
ティとの一層の連携強化を
図る人材を配置する考えは。 【公明党】

【答 弁】 高松型コミュニテ
ィ・スクール（仮称）
の来年度導入に向けて、現
在、教職員と地域住民等か
らなる高松型学校運営協議
会（仮称）の設置準備を進
めており、今後、地域の協
力も得ながら、連携の推進
役となる人材を確保する。



質 疑

今定例会に提出された議案について、2人の議員が質疑しました。

広報たかまつの全戸配布に向けた取り組みは

太田安由美議員（裾ヶ窪）

質疑 広報たかまつの全戸配布に向けた取り組みは。



答 現在、高松市ユニティ協議会連合会・高松市連合自治会連絡協議会と協議を行っており、今後とも、広報たかまつが全戸配布できるよう、引き続き、配布方法を協議・検討していく。

他 病院事業、指定管理、奨学生等選考委員会

高松南部3町商店街の活性化を真剣に検討する考えは

岡田まなみ議員（如産荘）

質疑 特に空き店舗率の高い高松南部3町商店街の活性化について、真剣に検討する考えは。

答 これまで、情報発信拠点の開設や、まちの案内アプリの開発等に支援を行ってきた。

今後も、自主的な取り組みへの積極的な支援や、新規出店補助制度等の活用を通じて、同商店街の活性化に努める。

他 病院事業、南部クリーンセンター、塩江湯愛の郷センター



質疑 全ての要援護者に対する声かけ体制の構築等、具体的な成果指標を設定し、早期に災害時の要援護者支援体制を構築する考えは。

早期に災害時要援護者支援体制を構築する考えは

春田敬司議員（公明党）

答 地域の関係団体等から、状況を確認して、個々の要援護者に対する安否確認などの課題を確実に解消できる支援体制を検討する。

他 市民主体のまちづくり、地域ポイントシステム、監査制度、創造都市



フランスの少子化対策及び女性活躍推進施策を参考に考える

大西 智議員（裾ヶ窪）

質疑 少子化克服国であるフランスの少子化対策及び女性活躍推進

一 般 質 問

市政の、さまざまな課題について、13人の議員が質問しました。

若い世代向けのSNSなどを活用した自治会加入促進に取り組む考えは

神内茂樹議員（鮎尻院）

質問 子育て世帯など若い世代に対して、



答 SNS等を活用した仕組みの構築は、若い世代に自治会を知ってもらう有効な手段であり、加入促進の手法の一つとして、関係機関に他都市

SNSやマイナンバーカードを活用した自治会加入促進に取り組む考えは。

高松市ユニティ協議会連合会・高松市連合自治会連絡協議会と協議を行っており、今後とも、広報たかまつが全戸配布できるよう、引き続き、配布方法を協議・検討していく。

の事例等を紹介するとともに、本市としても研究していく。

他 ホストタウン、農業、国保・介護、職員数、学校図書館、東部南総合センター

耕作放棄地の現状と効果的な対策は

川崎政信議員（同志会）

質疑 高齢化や後継者不足により、各地に耕作放棄地が散見されるが、本市の現状と効果的な対策は。

答 昨年度の市内全域を対象とした調査では、荒廃農地は54haで、これまでに、国の制度を活用して約14haを再生した。引き続き、一層の再生利用に努めるとともに、農地集積や集落営農の推進等により、耕作放棄地の発生防止にも取り組む。

他 クラウドソーシング、いじめ対策、都市と農の共生



施策を、本市で参考にする考えは。



【答 弁】 仕事と家庭の両立支援の観点から、市民の意識改革を通して行動の変容を図るフランスの取り組みは、本市においても参考になるものであり、今後、可能なものについては本市の施策に反映させる。

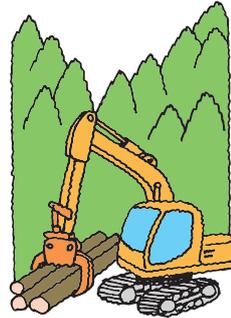
【他 防犯・犯罪抑止、若者の献血離れ、ホームページのリニューアル】

【塩江地域活性化のため、林業振興に力を入れる考えは、藤沢やよい議員（知産勉）】

【質 問】 塩江町の地域活性化のため、林業振興に力を入れる考えは。

【答 弁】 森林が持つ水源涵養や災害防止などの多面的な機能を維持・発揮させるためにも、森林整備の担い手である組合への支

援や、県産木材製品のPR等に取り組んでおり、今後も、県や関係団体等とも連携しながら、地域の実情に応じた林業振興に取り組み【他 平和行政、介護保険・高齢者福祉、農業問題】



【ウオームビズ普及のため、職員にタートルネック着用を推奨する考えは】

【香川洋二議員（無所属）】

【質 問】 ウオームビズ普及のため、職員に、保温効果の高いタートルネック着用を推奨する考えは。



【答 弁】 タートルネックは、首回りを温める冬場の効果的な服装の一つであることから、防寒対策とし

て、各職場でTPOに合わせて適切に対応すればよいと考える。

【他 獣医師処遇、大学連携、広報、みんなの病院、屋島の活性化、幼稚園・保育所】

【婚活イベントを市独自で実施する考えは】

【森谷忠造議員（詔賦鏡）】

【質 問】 県が開設した、ターが縁結びセンターで婚活イベントを開催しているが、県内の他市では独自に実施して、成婚につなげている事例も踏まえ、少子化対策の一環として、本市としても、独自で実施する考えは。



【答 弁】 より多くの男女が婚活イベントに集えるようにするには、広域で実施するほうが効果的なため、既存イベントの情報発信に努めたい。

【他 農業振興計画、学校屋外トイレ、競輪事業】

【通学路の危険箇所の改善への取り組みは】

【大見昌弘議員（詔賦鏡）】

【質 問】 平成27年から、通学路の点検を順次実施しているが、把握した危険箇所の改善に向けた取り組みは。



【答 弁】 点検で対策が必要とされた箇所については、県警や道路管理者等において改善が図られていると思われるが、改めて対策の状況を把握し、対応がおかれている場合は、速やかな改善措置を要請する。

【他 マイナンバーカード、教育、福祉、防災、選挙】

【教育現場において、発達障がい児等への家庭支援を充実させていく考えは】

【田井久留美議員（公明党）】

【質 問】 教育現場において、保護者の発達障がいへの正しい理解を促すとともに、発達障がい児等の家庭同士が支え合う体制を整えるなど、家族支援を充実させていく考えは。

【答 弁】 家族の心の安定を図ることが、結果的に発達障がいの理解等につながることから、教育相談などの充実を検討するとともに、福祉部門とも連携し、家庭同士が支え合う仕組みを研究する。

【他 女性活躍、食品ロス削減】



【市道修繕に係る測量や設計等を外注する考えは】

【富野和憲議員（柿ヶ根）】

【質 問】 市道修繕の通常業務を両立させる体制構築のため、職員が直接行っている測量や設計等を外注する考えは。

答弁 現在策定中の立地適正化計画を踏まえ、市全体の将来を見据えた望ましい施設立地や土地利用コントロールが図られるよう、周辺住民の意見も聞き、特定用途制限地域の見直し

質問 県道太田上町志線において、幹線道路にふさわしい施設立地が図られるよう特定用途制限地域を設定する考えは。

橋本浩之議員（詔見鏡）
県道太田上町志度線バイパスの沿線特定用途制限地域に設定する考えは



答弁 災害時の修繕体制の構築は重要なため、現場の状況や難易度を踏まえ、必要に応じて、業務の外注を行うなど、通常業務の効率化に努める。
他 特別支援教育、市民生活自殺対策、人事、国際交流

答弁 本年度から取り組んでいる観光目的で



質問 本市のレンタサイクル事業について、鹿児島市のコミュニティサイクル「かごりん」のように、手軽に利用できるシステムを導入し、まちづくり・観光振興等を推進する考えは。

杉本勝利議員（詔見鏡）
手軽に利用できるレンタサイクルで、まちづくり・観光振興等を推進する考えは



問題 他 林業振興、教育、行財政



答弁 法令に規定する措置を適切に実施するとともに、相続対策等の住居を引き継ぐための取り組みや、空き家相談員制度を活用した、空き家の適切な管理・利活用を促進していく。
他 職員の副業、観光振興、農業、広報、サンポート

質問 安全や景観の観点から、喫緊の課題である危険空き家対策に、早急に取り組む考えは。

小比賀勝博議員（詔見鏡）
危険空き家対策に早急に取り組む考えは

のレンタサイクル利用に係るデータの分析結果も踏まえながら、他都市の事例を調査研究する。
他 低栄養防止、認知症、障がい者支援、外国人児童等、地域通貨、緊急警報装置

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

今定例会では審議の結果、議案等のうち16件について、採決に当たり次のとおり賛否が分されました。賛否については、賛成の場合は○を、反対の場合は×を表示しております。

件名	議決結果等	会派別賛否							
		自民党 議員会	同志会	公明党	市民フォーラム21	日本共産党	市民派改革ネット	無所属	
市長提案	平成29年度高松市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	×	×	○
	公の施設の指定管理者の指定について(りんくすスポーツ公園)	可決	○	○	○	○	○	×	○
	平成29年度高松市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	×	×	○
	平成29年度高松市病院事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	×	×	○
	平成29年度高松市水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	×	×	○
	高松市長等の給料その他給与支給条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	×	○
	高松市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	×	○
	平成28年度高松市一般会計・特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	×	×	○
議員提案	平成28年度高松市水道事業会計決算について	認定	○	○	○	○	×	×	○
	道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書	可決	○	○	○	○	×	×	○
	自転車活用推進に関する財源の確保を求める意見書	否決	×	×	×	○	○	○	×
陳情	農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書	否決	×	×	×	○	○	○	×
	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	×
	「介護労働者の労働環境改善及び処遇改善の実現」を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	×
	待機児童解消、保育士等の処遇改善のための財源確保を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	×
	「若い人も高齢者も安心できる年金制度」を国の責任で創設するための意見書の採択を求める陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	×

※全議案等の審議結果については、市議会ホームページをご覧ください。

委員会の活動など

●特別委員会

特定の問題を審査・調査する会で、次のとおり開かれました。

決算審査	10月2・10・11・16日、11月2・6日	平成28年度高松市一般会計・特別会計歳入歳出決算、病院事業会計決算、水道事業会計決算、下水道事業会計決算について、いずれも認定することで審査を終了しました。
総合交通対策	11月28日	高松空港運営委託について
	12月15日	バス路線の再編及びことடன்新駅(太田-仏生山駅間)整備に係る今後の進め方について
総合防災対策	12月15日	高松市地域防災計画の修正、防災合同庁舎(危機管理センター)の供用開始時期等について

●議会運営委員会

10月24日、11月7日、12月1日に、議会運営の改善等について協議しました。

●調査会

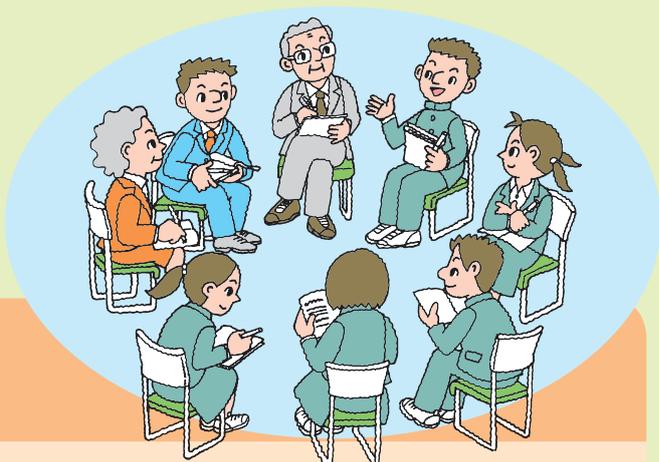
重要な施策などについて、常任委員会ごとに説明を受ける会で、次のとおり開かれました。

総務消防	11月7日	高松版図柄入りナンバープレートの導入について
教育民生	11月28日	高齢者福祉サービスの見直し及び新しい取り組みについて
		高松市子ども・子育て支援推進計画の見直しについて
	12月18日	高松市子どもの貧困対策推進計画(案)について
経済環境	12月18日	平成30年度国保広域化に伴う保険料の見直しについて
	11月20日	南部クリーンセンターの平成31年度以降の管理運営について
	12月18日	高松市一般廃棄物処理基本計画の改定の骨子(案)について
	12月18日	第2次高松市創造都市推進ビジョン(案)について

香川県広域水道企業団議会議員

選挙が行われ、次のとおり選出されました。
(定数27人のうち、高松市議会選出数5人)

妻鹿常男 吉峰幸夫
中村順一 竹内俊彦
岡下勝彦



高松市の未来を話そう！

高松第一高等学校生徒との意見交換会を実施しました！

高松市議会では、若者の議会活動に対する認識度の向上を図るとともに、高校生の考えを政策提言等に反映させ、住みやすい魅力ある高松市を目指すための新たな試みとして、高松第一高等学校生徒との意見交換会を昨年11月13日(月)に開催しました。

当日は、4つの常任委員会ごとのグループに分かれて意見交換を行い、高校生からは、将来を担う若者の視点から、市政に関するさまざまな質問や意見が出されました。

【意見交換会に参加された高校生の意見(抜粋)】

- 大学進学で県外に出た若者が、将来を見据え、安心して地元へ帰ってくるのできる制度づくり
- 授業の効率化や家庭学習の充実を図るため、教育現場へのタブレット・パソコンの積極的な導入推進
- 漆芸など地元の伝統工芸の、海外への積極的なPR
- レンタサイクルやループバス等の便利な交通手段の存在のPR
- 災害の少ないまちを前面に出した、市外・県外企業の積極的な誘致
- 山上駐車場の無料化、ケーブルカーの復活などによる、屋島の活性化